

アーカスプロジェクト 2018 いばらき アーティスト・イン・レジデンスプログラム 募集要項

I. はじめに

アーカスプロジェクトは、現代芸術分野の新進アーティストを支援することを目的とし、1994年にアーティスト・イン・レジデンスプログラムをプレ事業として開始して以来、2018年の現在まで過去24年間に33カ国・地域から100名/組のアーティストを招聘し、参加アーティストは滞在期間中にそれぞれのプロジェクトやリサーチ活動を積極的に展開してきました。ここから世界のアートシーンの第一線で活躍するようになったアーティストたちが多く存在します。

本プログラムでは、よりプロセスに重きをおいた内容を展開しています。最終的な展覧会というフォーマットを目的とするのではなく、時間をかけて、その場所でしか成立しない調査やプロジェクトを遂行し、それを地域住民と共有し、また共同作業できるような広がりのあるプロジェクトを募集します。地域における国際的な交流を促進するために、滞在中のリサーチや制作の過程をオープンスタジオで公開します。

参加できるのは日本以外の国籍を有する者とし、1カ国から複数名のアーティストが選出されることはありません。

II. プログラム概要

プログラム名 アーカスプロジェクト 2018 いばらき アーティスト・イン・レジデンスプログラム

プログラム期間 2018年8月24日～12月11日（110日間）：日程は変更となる場合もあります。

公募人数 3名/組

主催 アーカスプロジェクト実行委員会（茨城県、守谷市、公益財団法人茨城県国際交流協会）

III. 応募資格

応募者は以下の条件に適合すること

- 1) 現代美術およびそれに近いジャンルで活動する新進アーティストであること
- 2) 1978年1月1日以降生まれであること
- 3) 日本以外の国籍を有すること
- 4) 日本への入国許可が得られること
- 5) 2018年8月時点で教育課程を終了していること。ただし、博士課程在籍中の者は応募可とする。
- 6) 健康状態が良好で、他人の手助けなしに日常生活ができること
- 7) 他のアーティスト、スタッフと交流するのに十分な英語力を有していること

※ ユニット、グループ等複数人での応募も可能であるがその場合、1ユニット/グループを1アーティストとみなし、助成内容などは全て1名分の支給とする。

IV. 招聘条件

- 1) 110日間のプログラムに参加できる者
- 2) 生活、制作にかかわる基本的な行為を独力でできること

- 3) アーカスプロジェクトが提供する環境の中で、リサーチ／フィールドワークを実施し、他のアーティストや地域住民と積極的に交流を図ること
- 4) プログラム期間中はアーカスプロジェクトによるプログラムへの参加を最優先とすること
- 5) 原則として滞在期間中は守谷市内のスタジオを制作活動の拠点として利用すること。なお、制作活動にともなう調査、研究などのため、スタジオを一定期間離れるときには事前にアーカスプロジェクト実行委員会に申請し、許可を得ること
- 6) 展覧会などでアーカスプロジェクト以外の活動に参加する際は、アーカスプロジェクト実行委員会にその旨を事前に知らせ、許可を得ること
- 7) アーカスプロジェクトによる招聘アーティストのための公式プログラムに参加すること
 - 〈参考〉2017 年度の公式プログラム
 - 1. アーティスト歓迎会（半日）
 - 2. 茨城県知事表敬（到着時・半日）
 - 3. 守谷市長表敬（到着時および出発時・半日）
 - 4. 茨城県庁記者クラブ向け記者発表（半日）
 - 5. 茨城県内視察（1 日）
 - 6. オープンスタジオ（期間中 1 回 5 日程度）
 - 7. 他、アーティストトーク、ワークショップ等の地域交流プログラム
（公式プログラムは随時、変更・追加・削除の可能性ある。）
- 8) アーカスプロジェクト実行委員会が定める規則に従うこと
- 9) スタジオ施設利用にあたっては、スタジオのある「もりや学びの里」の利用規則等に準じること
- 10) プログラム期間中は原則として営利活動を行わないこと
- 11) アーカスプロジェクトのための広報活動に協力すること
 1. 期間中のメディア取材への対応
 2. 期間中に行なわれた活動に関する主催者が記録したすべての写真・映像記録の著作権、使用权はアーカスプロジェクトに帰属
 3. 写真・映像をアーカスプロジェクトが使用し、他媒体に貸出すことへの合意
 4. 将来的な出版物における記載協力
- 12) プログラム終了後、滞在中の制作に関わる活動について展覧会などを実施した場合、開催に関わる情報を必ず連絡すること
- 13) プログラム終了後、作家履歴に「2018 年アーカスプロジェクトアーティスト・イン・レジデンスプログラムに参加」と必ず記載すること
- 14) プログラム終了後 1 年以内に下記のような活動を通じて、滞在の成果を必ず発表すること
 - ・日本国以外での展覧会、ワークショップ、報告会、講演会等を開催
 - ・新聞、雑誌、ウェブサイトなどのメディアにおいて、滞在の成果を記事や論文として発表

※ 以上の基本的な条件ならびに招聘に際して取り交わす合意書・留意事項を著しく逸脱する者に対しては、招聘（助成）取消または一部助成内容の取消を行なうとともに、支払済の助成金の返還を求めるものとする。

V. 助成内容

招聘アーティストはプログラム期間中に以下のサポートを受けることができる。

1) スタジオ

- ・元小学校の1教室 (W:9m×D:7.5m×H:3.3m 面積 67.5 m²)
- ・スタジオにはエアコンおよびインターネット回線あり
- ・オフィス内共用備品として電話 (日本国内のみ)

*なおアークススタジオには基本的な工具類 (丸のこ、ドリル、金槌、ドライバーなど) はありますが、大型の工作機械、映像編集設備、特殊な専用機材などはありません。制作に必要な特殊な工具、編集ソフト、コンピューター、カメラ、ビデオカメラ、三脚などは各自持参すること。

2) 居住アパートの提供

スタジオ近隣に最低限の家具・電化製品を備えたアパート (ワンルーム) を提供する。

3) その他の提供備品

市内移動手段として自転車を提供する。

4) 交通費

海外居住者は居住地の最寄りの国際空港から成田国際空港までの往復航空費を提供する。日本国内居住者の場合、最寄りの駅/空港からアークススタジオまでの公共交通機関による往復交通費を提供する。

5) 助成金

滞在中 (110 日間) の制作活動費 (素材購入費、リサーチ費用など) として 45 万円、生活費 (食費など) として 21 万円。計 66 万円を 3 期に分けて支給する。

6) 保険

招聘アーティストには海外旅行損害保険 (死亡時 3 千万円、医療行為 200 万円上限) に、アークスプロジェクト実行委員会費用において加入する。既往症、慢性病、歯科診療は対象外となる。

7) 制作サポート体制

ディレクターとコーディネーター (3 名)、またゲストキュレーターがプログラム運営にあたる。この 5 名は、必要最小限のサポートを実施し、招聘アーティストが行う他のアーティスト、専門家、技術者、通訳者、インフォーマントなどとの連絡・連携にあたる。また、地域ボランティアも制作をサポートする可能性を有している。

VI. 応募方法

<http://www.arcus-project.com/en/residence/> 上にある、「Application Guideline」をダウンロードし、書類に記載された応募方法に従うこと

Step-1 <http://www.arcus-project.com/en/residence/> 内の応募ページにて必要事項を記入・送信メールにて登録確認とエントリー先のアドレスが返信される

Step-2 エントリー先の指示に基づき、作品資料 (1 から 10 枚) と CV, ID 確認書類をアップロードすること

映像作品については所定の用紙をダウンロードし、情報を記入した上で PDF にてアップロードすること

*インターネット環境等によりアップロードができない場合には、CD-R、DVD-R または USB フラッシュドライブを直接郵送すること

*CD-R, DVD-R, USB フラッシュドライブ等を送付する場合は所定の作品リストをダウンロードし、記入した上で印刷し同封すること

VII. 応募期間

受付期間 2018年3月11日(日)～4月27日(金)

締切 4月27日(金) * 23:59:59 UTC-12

※Step-2にてアップロード出来ない場合の郵送資料の送付先：

ARCUS Studio

2418 Itatoi, Moriya,

Ibaraki

302-0101 Japan

Tel : +81-(0)297-46-2600

郵便物締切 2018年4月27日(金) アークススタジオ必着 (*当日消印無効)

※ 締切超過した場合は受け付けません。

※ 提出された書類・資料の返却はいたしません。

※ 審査書類以外のもの(カタログ、ポートフォリオ等)を送付しないこと。送付した場合、審査対象外とします。必要に応じてアークスプロジェクト実行委員会が追加の資料請求をすることがあります。

VIII. 選考と結果

- 1) 募集人員：3名/組(予定)
- 2) 提出された資料を基にアークスプロジェクト実行委員会及び現代芸術分野の専門家による予備審査(6月頃を予定)と本審査の2段階を経て、7月上旬に招聘アーティストを決定します。
- 3) 予備審査を通過したアーティストには、追加審査資料として、指定された書類の郵送やビデオインタビューの提出を請求します。
- 4) 選考結果については、7月上旬までに全ての応募者に対して原則としてE-mailにて連絡します。
- 5) 審査の経緯、結果に関する個別のお問合せは受け付けていません。

IX. お問い合わせ

URL: <http://www.arcus-project.com/en/contact/>

アークスプロジェクトのホームページ上での問合せフォームにて受け付けます。

アークススタジオのオープン時間について

火曜日～土曜日 10:00 - 18:00

(日・月・祝日は休館 / 月曜日が祝日の場合は火曜日が休館となります。)

※休館日にいただいた問合せについては、翌業務日以降の返信となります。

<注>この募集は、主催者の都合により、今後変更が生じる可能性がありますのでご了承下さい。